

## 伊賀市夢のある農業振興計画の構成(案)

項目(案)	内容・留意点
<b>第1章 伊賀市夢のある農業振興計画の策定について</b>	計画策定の趣旨及び計画の位置付け・計画期間について、2～3ページ程度で整理する。
1. 計画策定の目的	本市の農業振興の将来目標や基本方針を明確にし、その実現に向けて取り組む方策を体系的に整理することを目的として、本計画を策定する。
2. 計画の位置付け	本計画の位置付けを整理する。 ①本計画は、国の「食料・農業・農村基本計画」や「地方みらい共創戦略」、三重県の「食を担う農業及び農村の活性化に関する基本計画」と整合するものである。 ②本計画は、上位計画である「第3次伊賀市総合計画」や「伊賀市産業振興条例」を補完し、農業振興地域整備計画、農業経営基盤強化の促進に関する基本的な構想、有機農業実施計画等を包括するものである。
3. 計画の期間	計画期間を10年間とし、目標年度を令和18年度とする。また、計画の進捗状況や市内外の農業を取り巻く状況の変化を考慮し、概ね5年を目途に見直しを行うこととする。
<b>第2章 伊賀市の農業・農村の現状と課題</b>	10ページ程度で整理する。
1. 農業・農村を取り巻く情勢	第2回委員会を踏まえ、本計画で整理する施策は、国が策定する上位計画等との重複を避け、伊賀市が主体となって実施する内容とする。一方、日本の農業・農村の直近情勢について、本項において1～2ページ程度で簡潔に整理する。
2. 本市農業・農村の概況	地勢、気候、地域別農業の特徴を整理する。
3. 農業者・担い手の状況	農業経営体数、基幹的農業従事者の年齢階層等の動向を整理する。
4. 農地の状況	経営耕地面積、転用面積、荒廃農地面積、農業生産基盤整備率等の動向を整理する。
5. 農業生産の状況	農業生産額、鳥獣被害額、有機農業等の動向を整理する。
6. 農業者の意向	アンケート調査結果及びヒアリング調査結果の概要と考察を整理する。
7. 本市農業・農村の特徴と課題	前項までを踏まえ、農業者、農地、農業生産等の項目ごとに本市農業・農村の特徴と課題を整理する。

項目（案）	内容・留意点
<b>第3章 伊賀市農業・農村の将来像</b>	
1. 基本理念	本市農業のあるべき将来像（全体、農業分野、農村分野）を設定し、キャッチコピーを検討する。
2. 基本方針	第2章7.にて整理した各課題に対する、本市農業・農村の振興方針を設定する。
3. 施策体系	前項で設定した基本方針ごとに、具体的に実施する基本施策を設定する。基本施策の内容は、第4章で整理する。
<b>第4章 基本施策</b>	第3章3.にて整理した施策の具体的内容を整理する。
1. 基本施策①	
2. 基本施策②	
3. …	
4. …	
<b>第5章 評価指標及び目標値</b>	各施策の評価指標及び目標値（KPI）を設定する。
<b>第6章 計画の推進体制</b>	本計画の推進体制を整理する。
用語解説集	